Kyoto Institute for Regional Prospects

KIRP

NEWS LETTER

vol. 3

KIRPについて

京都地域未来創造センター（KIRP）は、京都府立大学の「知」を活かし、地域の未来を創るための拠点として発足した地域に向けた総合窓口です。協働研究、受託研究等に関するご質問、ご相談があればお気軽にお問い合わせください。

Tel & Fax : 075-703-5319
mail : kirpinfo@kpu.ac.jp
HP ： http://www.kpu.ac.jp/

〒606-8522
京都市左京区下鴨半木町1-5

京都府立大学内教養教育共同化施設「稲盛記念会館」１階

京都府立大学
京都地域未来創造センター
（KIRP）

地域連携・協働フォーラム

ACTR（アクター）ポケットセミナーのご案内

（京都府立大学地域貢献型特別研究成果報告会）

お知らせ

京都府立大学では、京都府内の地域振興や産業・文化の発展等に貢献するため、地域貢献型特別研究(ACTR)を行なっています。ACTRは、府内各地で本学教員が自治体、NPO、経済団体などと連携して、地域課題解決に向けた調査研究を進めるところが特徴です。この度、平成28年度実施した21件の研究の中から、食など暮らしに身近な5件の研究成果をわかりやすくまとめたポケットセミナーを開催します。どなたでもお気軽にご参加ください。

１０月５日（木）１３:００～１５:００

場所　京都府立京都学・歴彩館 小ホール

内容

①13:10-　公共政策学部　勝山享 准教授
「資源ごみ収集時における課題の分析と住民主体の解決事例」

②13:30-　生命環境科学研究科　松井元子 教授
「丹波黒大豆の規格外品における利用方法の検討」

③13:50- 生命環境科学研究科　細矢憲 教授
「"まるごとコウゾカレンダー"の意味すること」

④14:10- 京都和食文化研究センター　上田純一 特任教授
「京料理の形成」

⑤14:30- 生命環境科学研究科　伊達修一 講師 及び 精華町職員
「精華町における洛いもを利用した地域創生の取り組み」

申込み

FAX・メールで、氏名/所属/連絡先を記載し下記まで申込みください。
◆京都地域未来創造センター
Tel/Fax 075-703-5319
Mail kirpinfo@kpu.ac.jp

ACTRパネル展示も開催

10/2～10/31
場所：京都府立京都学・歴彩館
京都学ラウンジ

お知らせ

第２回KIRPセミナーのご案内

フロー型社会からストック型社会へ～資源の有効活用を考える産業エコロジー学からのアプローチ～

9月15日（金）１５:００～１７:１５

場所　京都府立大学下鴨キャンパス内
教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」

講師
山末 英嗣 氏（立命館大学理工学部機械工学科 准教授／循環資源・材料プロセス研究室）
堂坂 健児 氏（本田技研工業株式会社 日本本部 地域事業企画部 環境推進課 課長）
コーディネーター
宮藤 久士（京都府立大学生命環境科学研究科 教授）

第３回KIRPセミナーのご案内

自治体行政と地域コミュニティのよりよい関係性に向けて～地域性のとらえ方・生かし方と分権的自治～

11月9日（木）１５:００～１７:１５

場所　京都府立大学下鴨キャンパス内
教養教育共同化施設 「稲盛記念会館」

講師
役重 眞喜子 氏(岩手大学連合農学研究科研究員・岩手県花巻市コミュニティアドバイザー）
コーディネーター
川勝 健志（京都府立大学大学公共政策学部 准教授）

※詳細・お申込はKIRPのホームページ・Facebookをご覧ください。

京都府との協働研究が始まっています

報告

KIRPでは、毎年京都府の重点課題について京都府担当課との協働研究を実施しています。今年度は次の２テーマについて調査研究を進めています。

（１）都道府県と市町村との今後の関係のあり方

平成26年地方自治法改正では、人口減少社会においても、市町村が地方自治体として持続可能な行政サービスを提供するために、近隣市町村との連携による活性化が必要という観点から「連携協約」や「事務の代替執行」制度が創設され、広域連携や都道府県の支援手法が拡充し、柔軟な連携を可能とする仕組みが制度化されました。これらの制度の現状把握と事例調査を通じて、今後の京都府内における連携について制度活用の可能性や業務分野・方法等についての研究を進めます。

◆研究体制：川勝（公共政策学部准教授）、下村（同准教授）、勝山（同准教授）、小沢（同教授）、青山（KIRP統括マネージャー）、京都府総務部自治振興課担当者、鈴木（上席研究員）、長谷川（研究員）

（２）実験を通じた技術者のスキルアップ等により住宅耐震化促進を図る研究

京都府では、木造住宅の耐震不足住宅に対する耐震改修率が低い状況にあります。この課題解決のため、木造住宅診断士等を対象に改修設計に必要な知見や技術の向上を目的とするプログラムを府立大学と京都府建築指導課で協働開発し、府立大学が有する破壊メカニズムに関する実験を伴う技術的な講習等を通じて、木造住宅の耐震化推進に資する仕組みの検討を進めます。

◆研究体制：田淵（生命環境科学研究科准教授）、神代（同助教）、青山（KIRP統括マネージャー）、京都府建設交通部建築指導課担当者、鈴木（上席研究員）

報告

受託研究

宇治田原町「いいところ」パンフレット作成基礎調査・企画提案事業

末山・くつわ池公園内「ハート形の展望台」

宇治田原町から依頼を受けて、定住・移住希望者向けの冊子の企画案の作成について、公共政策学部のゼミ活動と連携して取り組んでいます。

３回生ゼミ生４名は、町職員との意見交換をはじめ、現地での茶摘み体験や視察などを通じて、町の概要や住民の活動状況などについての知識、情報を得て、冊子の企画案を検討しました。その後、冊子を作成する印刷会社のスタッフと町職員、ゼミ生とで、ゼミでの企画案の説明を行うとともに冊子のコンセプトやレイアウト案を固める会議を重ねました。

８月に入ってからは、取材活動のスタートとして、地元の大学生や高校生が中心となって活動している「茶ッピー未来基金」が小学校の廃校後の施設を舞台に開催する「肝だめし」の会場を訪問して、設営の準備を手伝うとともに未来基金のメンバーへのインタビューを実施しました。また、ゼミ生たちは町内で唯一、盆踊りが実施されている湯屋谷地区での「やんたん灯り祭り」の灯ろうづくりの手伝いや盆踊りにも積極的に参加することで、住民の人柄や地域に対する愛着などを感じることができました。これから完成までの４ヶ月間は、ゼミ生たちにも具体的な冊子の内容の打合せ会議や原稿の校正に関わってもらう予定です。ゼミ生にとっては、初めて経験することばかりで、戸惑うこともあると思いますが、その経験から得られた発想が冊子の紙面作りに活かされるとともに、今後の勉学の参考になることを期待しております。（勝山）

報告

受託研究

京都経済同友会「京都府北部地域における観光人財調査」

一般社団法人京都経済同友会の北部委員会は、京都府北部地域（5市2町）の観光産業に関わる人材の確保・育成に向けた取り組みについての研究活動を行なっており、KIRPは委員会のアドバイザーと調査業務を受託しています。

8月2日、京都経済同友会北部委員会の第１回委員会が開催され、アドバイザーを務める青山統括マネージャーが「京都府北部地域における観光人財育成戦略を考える」と題して、人口動態を示す基礎データや今後の社会変革の観点から京都府北部地域における観光人財の現状と課題について講演し、委員の皆さんとの意見交換を行いました。委員会では具体的な提言にまとめるべく今年度から2年間の活動を進めます。

北部委員会第１回委員会における講演の様子

お知らせ

KIRP学生ラジオ部会いよいよ放送をスタートします

京都府立大学京都地域未来創造センター学生ラジオ部会が放送するラジオ番組「KPUKPUラジオ（かぷらじ）」がいよいよ放送をスタート。毎月第4金曜日22:00～22:15の時間帯でFM79.7MHz京都三条ラジオカフェから放送します。第１回目は9月22日（金）22:00～22:15、本学の築山学長をゲストに迎えます。放送音源はKIRPのホームページにも掲載します。どうぞお楽しみに。